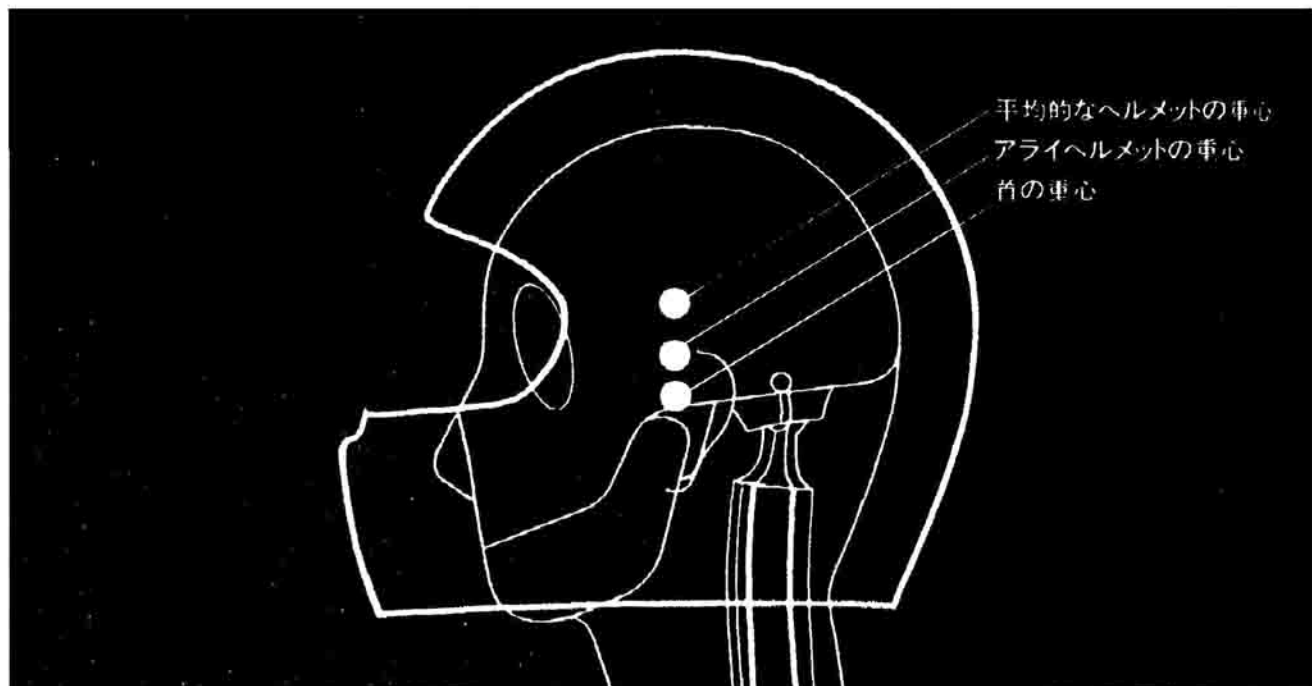


ARAI NEWS



頭の目方は約5キロ、その重心は左右の耳穴の中心の上、数ミリの所にあります。人はヘルメットの三倍もある、重い頭を、一日中、首に乗せているわけですが、それをうまく重心で支えているので、目方を感じません。だから、ヘルメットも、重心が丁度、頭と同じ所に来れば、目方など感じないはず。だが、ヘルメットの重心はどうしても上にくるので、首に負担がかかるわけです。重心が低くなれば、首への負担は軽くなります。よって、重心の位置は、目方と同様に重要なファクターです。下の方で手を抜いて軽量化を計ると、ヘルメットの重心は、頭の重心より10ミリ以上も上に来て、手で持った重量以上に疲れるヘルメットが出来ます。逆に、強度が下の方に来れば、重心も下がり、疲労が少ない安全なヘルメットが出来るわけです。ヘリを両側から押しつぶすようにしてみるのには、規格外の強度を確かめるだけでなく、重心位置を探る手掛かりにもなります。

㊦は下の方も手を抜かないから、重量も上の方に集中せず、故に、その重心は平均的ヘルメットより10ミリ以上低くなっています。被ったときに軽く感じ、疲れも少ないわけです。強度と快適性を同時にクリアーした㊦の実力を、店頭で是非確かめて見てください。



本当の「軽さ」を確かめてください。

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です。
製品の専ら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3661